

川崎病急性期カード 記載の注意

- 1) 生年月日、発病年月日などは西暦で記載してください。
- 2) 臨床症状、治療薬は あり、なし に○をしてください。
- 3) 心エコー所見は①退院時、②発病後1～2か月後の一方又は両者を記載してください。心エコー所見の判断基準は以下のとおりです。

カード上の記載	ガイドライン *での名称	定義	冠動脈内径 Z-スコア	実測値
異常なし	異常なし	経過中拡大性病変が認められなかった	(+2.5未満)	5歳未満 3.0mm 未満、 5歳以上 4.0mm 未満
一過性拡大	一過性拡大	軽度の一過性拡大病変を認めたが、発病1か月後までに正常化した	+2.5以上	5歳未満 3.0mm 以上、 5歳以上 4.0mm 以上
拡大	小瘤	発病1か月以後も残る局所性拡大	+2.5以上、 +5未満	5歳未満 3.0mm 以上、 5歳以上 4.0mm 以上
瘤	中等瘤		+5以上、 +10未満	内径4mm以上8mm未満
巨大瘤	巨大瘤		+10以上	内径が8mm以上 5歳以上はZ-scoreに関わらず内径8mm以上

*： 日本循環器学会・日本心臓血管外科学会 2020年改訂版. 川崎病心臓血管後遺症の診断と治療に関するガイドライン

- 4) その他の心臓合併症：心膜液貯留、弁逆流、不整脈などが見られたら記載して下さい。
- 5) 特記事項については、心臓以外の急性期に見られた合併症や将来の健康管理に有意義と思われることがあれば記載してください。
- 6) 内容についてご不明な点がございましたら、メールにより、下記にお問い合わせください。

一般社団法人日本川崎病学会事務局 jskd-office@umin.ac.jp